

国際ロータリー第2560地区 2010～2011年度



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



青少年交換委員会クリスマスパーティ 12月23日、青少年交換委員会主催のクリスマスパーティが新潟市のANAクラウンホテルにて開催。東山ガバナーをはじめ、1年交換留学生、夏季交換帰国学生、ROTEX、青少年交換委員21名が集う。

国際ロータリー第2560地区 2010～2011年度「ガバナー月信」2011年2月1日発行

CONTENTS

R I 会長メッセージ	1
ガバナーメッセージ	2
2011-12年度R I テーマ	3
青少年交換委員会Xマスパーティ	4
ロータリー日本財団発足	5
R I 会長賞にチャレンジしよう	6
新会員の紹介	7
出席報告	8

2010-2011年度 国際ロータリーのテーマ



ガバナー 東山昕也

事務局：〒943-0834
新潟県上越市西城町2丁目10-25
大島ビル203号

2
FEB



**2010-11 年度 国際ロータリー会長
レイ・クリンギンスミス**

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん

私たちはロータリー年度の折り返し点に立っています。そして今こそが、自分たちのクラブの長所や短所を見直すときなのです。奇妙な考えだと思えるロータリアンもいらっしゃるかもしれません。しかし、私たちそれぞれのクラブが実施している奉仕活動やプログラムと、地区内あるいは世界各地に存在するほかのクラブの活動とが調和しているかどうかを知る方法はほかにありません。

だからこそ、1 月にはクラブの役員だけでなく、すべてのロータリアンが、それぞれのクラブの評価に参加するよう奨励します。

採点表をクラブ全会員で共有する

2010-11 年度会長賞プログラムはすべての奉仕部門に関する採点表となるものとして立案されました。それは同時に、ほとんどのクラブが実施している多くの奉仕活動やプログラムのチェックリストでもあります。

各クラブの会長は、それぞれのクラブが会長賞に該当するかどうか、この採点表に必要事項を書き込み、2011 年の 3 月 31 日までにガバナーに提出するよう求められています。この採点表は、文書で通知するか、例会で発表するかして、クラブの全会員と共有されなければなりません。

すべての奉仕部門にバランスの取れた活動を

会長賞に関する作業を 1 月に始めるということは、3 月 31 日の締め切り前にクラブの活動の中から見つけた足りない点を修正する機会を提供することにもなるでしょう。それは同時に、すべての奉仕部門においてバランスの取れた活動をしているクラブのための、新しい「会長特別功労賞」を、今年度、受賞できることを、クラブリーダーたちに知らせることにもなります。

クラブの活動が本当に最善のものなのか

今年度、私は、それぞれのクラブが実施していることや手順が本当に最善のものであるのか、それとも単なる伝統的な慣習にすぎないのかを見直すことを勧めています。自分のクラブを毎年評価することは、まちがいでなく最も効率的で効果的な方法なのですから、例年以上に多くのロータリアンたちがそれぞれのクラブの評価に参加されることを求めているのです。

会長賞の採点表は、そのためのいい手がかりです。これ以外に、私たちのクラブが、本当により大きく、豊かで、大胆になれるかどうかを知る方法があるのでしょうか？

「世界理解月間と平和の日」によせて



国際ロータリー第 2560 地区
2010-11 年度ガバナー
東山 昕也

新しい年を迎えて早くもひと月が過ぎました。

ロータリー章典で2月は「世界理解月間」と指定されていますが、各ロータリアンは、この時期に改めて世界の平和と友好について考えてみようというのが「世界理解月間」の主旨かと思います。一方、ポール・ハリスはじめ、ロータリーの創始者4人がシカゴで初めて会合を開いた、1905年2月23日は創立記念日であり、世界理解と平和の日として遵守されています。

ロータリーの強さは会員が自我を超え、国境の先に視点を向け、人類に奉仕することに、支えられています。国際奉仕は、青少年交換学生を支援すること、ロータリー世界平和奨学生のスポンサーとなることなど、あるいは、ポリオ・プラスに貢献することや世界社会奉仕プロジェクトを実施することなど、とても多くの重要な機会を提供してくれています。

多くのロータリアンは国際プロジェクトに参加して、初めてロータリーの意味を本当に理解することができると思います。もちろん、ロータリーにはWCS活動のみならず、国際親善奨学生の派遣や受入、米山奨学生の受入、GSEチームの交換、青少年交換など「世界理解と親善」に資するいろいろなプログラムがあります。また、各クラブの皆様が、この様なロータリーの多様な活動プログラムへ参加されることが、クラブの活性化につながります。

1981年の最初の「ロータリー世界理解平和賞」を受賞した日本の岩村昇博士のことは、「平和へと進もう。人々の中で生き、人々から学び、人々とともに工夫し、人々とともに働こう。人々が知っていることから始め、人々が持っているものを土台に建設しよう。」を紹介しています。

クラブの会長はじめ、リーダーの皆様は出来るだけ多くの会員が、これらの国際的な活動に何らかのかたちで参加されますよう是非、ご指導をお願いします。また、一層の理解を深める機会として、2011年国際ロータリー年次大会（国際大会）が5月22日から25日まで、アメリカのニューオーリンズで盛大に開催されます。全ロータリアン、特にクラブ会長エレクト、ガバナーエレクト、クラブの次期役員の出席が奨励されており、RI理事やガバナー等がこの大会で選出されます。

皆さんも是非参加して感動を受けてください。

お問い合わせは、ガバナー事務所へどうぞ。

2011-12 年度 RI テーマ 発表 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

2011 年国際協議会の開会本会議において、カルヤン・バネルジーRI 会長エレクトは次年度の RI テーマを発表し、ロータリアンの決意と内なる力を鼓舞しました。

「何かを成し遂げようと思うなら、ありとあらゆる知恵を振り絞らなければなりません。それには、まず自分自身の内側から始めるしかないのです」と会長エレクト。内に秘めたる力を見出せば、世界各地で偉大なことを成し遂げることができると話します。「自らを発見し、潜在的な力を引き出し、迷わず、ひるむことなく、『出でて奉仕し』、世界で博愛を広げてください」

会長エレクトはまた、「家族」が奉仕の原点となると強調します。「私たちの住む地域社会とは、単なる個人の集まりではなく、家族によって築かれています。一つ屋根の下に暮らし、互いを支え、助け合い、共に運命を分かち合っているのが、家族というものです。良き家族が、良き隣人となり、良き地域社会をつくるのです」

ポリオ撲滅などの活動を継続する重要性も強調します。「私たちには得意とすることが数多くある」と話す会長エレクトは、きれいで安全な水の提供、識字力の向上、明日のリーダーとなる青少年の育成を例に挙げます。

「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない」というガンジーの言葉を引用して会長エレクトは語ります。「平和を望むなら、家庭に、地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらすことから始めるのです。環境破壊に歯止めをかけ、子供の死亡率を減らし、飢えを減らしたいと望むなら、自分自身がこの変化の担い手とならなければなりません。それにはまず、自分自身の中にこそ変化を起こすことの必要性を認識しなければならないのです」

〔出展 記事：Joseph Derr 国際ロータリー・ニュース：2011 年 1 月 17 日〕



カルヤン・バネルジーRI 会長エレクトが、サンディエゴ（米国カリフォルニア州）で開催されている国際協議会で、2011-12 年度の RI テーマを発表しました。

2011-12 年度 RI 会長エレクト カルヤン・バネルジー氏 紹介

インド最大の農業メーカー、United Phosphorus Limited 社の重役であり、同社バングラデシュ支社の会長。また、インド化学工学会とアメリカ化学会のメンバーであるほか、過去にはバピ工業協会の会長と、インド産業同盟のグジャラート支部長を務めた。バピ・ロータリー・クラブの会員で、ロータリー理事、ロータリー財団管理委員会、国際協議会グループ討論リーダー、会長代理としてロータリーで奉仕。東南アジア・ポリオ・プラス委員会委員長及びインターナショナル・ポリオ・プラス委員会委員として、世界保健機構（WHO）やユニセフとの会合にも出席した。また、財団特別功労賞の受賞者で、ご夫人のピノタさんとともに大口寄付者、ベネファクター、寄贈友の会会員である。

青少年交換委員会クリスマスパーティー

地区青少年交換委員長
加藤祐介（新潟南RC）

12月23日に青少年交換委員会主催のクリスマスパーティーを新潟市のANAクラウンホテルにて開催した。暮れのご多忙のところを東山ガバナー、丸山地区副幹事もご出席いただき、1年交換受入れ留学生、1年交換帰国留学生、夏期交換帰国学生、ROTEX（留学経験者）、青少年交換委員の総勢21名でにぎやかなパーティーであった。

4人の受入れ留学生の近況報告では、来日4ヶ月目とは思えないほどの上達した日本語で高校での新しい友だちのこと、ホストファミリーとの楽しい暮らしのこと、初めての雪の感想などを話してくれた。元気に日本での生活をエンジョイしている様子が分かりわれわれ委員も一安心した。レイチェル（アメリカ、頸北RC）から手作りのクッキーの差し入れがあったり、ポーン（タイ、頸北RC）からはタイの縁起の良い小銭入れのサプライズプレゼントがあったりでみんなをおどろかせた。アンジェロ（ブラジル、新発田RC）、フィリップ（アメリカ、新潟東RC）も楽器に打ち込んだりとそれぞれが成長を見せてくれている。

後半はROTEXの企画による体感ゲームで盛り上がり、各自が1,000円以内で持ち寄ったプレゼントを交換したりと楽しい時間はあっという間にすぎてお開きとなった。これからが新潟の冬本番である。風邪に気をつけて日本の「お正月」を体験して、異国文化を吸収してもらいたいものである。

今回のパーティーもROTEXのみなさんには大変お世話になった。企画、運営もそうだが、なにより受入れ留学生の良き相談相手になり、また派遣学生のオリエンテーションには貴重な経験談、アドバイスを授けてくれる。現在ROTEXは新潟在住の大学生4~5名の活動が中心だが、東京、京都にもメンバーはいる。今回の帰国学生3名も後輩留学生の良きアドバイザーとしてROTEXで活躍してくれるであろう。

近年2560地区からの1年派遣学生が減少している。2011-2012年度の派遣は1名である。当委員会でも募集に奔走しているが受入れホストクラブありきの青少年交換事業である。各クラブの青少年交換に対するご理解、ご協力を切にお願いしたいと思う。「日本を理解したがつている高校生」、「世界を理解したがつている高校生」この両者の架け橋になるための青少年交換委員会であるが、各ロータリアンのご協力なくしてこの事業の発展はない。ぜひ皆様に積極的に募集活動をお願いしたいと思う。



公益財団法人ロータリー日本財団の発足

一般財団法人ロータリー日本財団

理事長 岩井敏

昨年6月11日、一般財団法人ロータリー日本財団を設立し、引き続き公益財団法人化の準備を進めてまいりました。このたび内閣府の公益認定等委員会より、12月24日を認定日として、公益財団法人ロータリー日本財団の発足が承認されましたので、お知らせいたします。

なお、寄付金の受入れにつきましては目下、取扱いに遺漏の無いよう期しておりますので、準備が整い次第、事務局よりご案内させていただきます。

以上とりあえずお知らせ申し上げます。

(2010年12月20日)

台中中科RCが来柏

～柏崎日報1月12日付け掲載～



友好締結へ大きく前進

台中中科RCが来柏

市内の国際ロータリークラブ(RC)の一つである柏崎中央RC(小林勝会長)は11日、「姉妹友好関係」

締結を目指す台湾・台中科RCの洪清麟会長ほか3人の訪問を受け、岬館で歓迎祝賀会を開いた。

会には、柏崎中央RCのメンバー45人をはじめ、第2560地区の東山欣也方バナーや植木康之バスターガバナー、詹秀娟米山学友会会長ら大勢の来賓も出席して花を添えた。

小林会長が「お互いがパートナーとなるよう友好を深めたい」と歓迎。来賓を代表して東山方バナーも「本年度の国際ロータリーのテーマ『地域を育み、大陸をつなぐ』にふさわしい社会活動」と今後の友好締結に期待を寄せた。

洪会長は「これからも交流を重ね、友好関係を深めていきたい」と述べた。

席上、洪会長と東山方バナー、小林会長の間で記念品の交換が行われた。通訳

記念品を交換する洪清麟
・台中科RC会長(中央)と小林勝・柏崎中央RC会長

は室賀信宏・地区国際奉仕委員長の夫人・秋燕さんが務めた。

台中科RCは会員数46人で柏崎中央RCとほぼ同数。昨年11月には柏崎中央RCが台中を訪れて交流しており、今回の台中科RCの来柏で友好締結に向け、大きく前進したとしている。今年3月に台中科RCが5周年、柏崎中央RCも6月に10周年の節目を迎える。

柏崎抄

▲この春に大卒学などを卒業する学生の就職活動が最終盤に入っている。昨年10月末で県内の大学、短大、専修学校の平均内定率は、前年同期よりいずれも微増ながら、厳しいスタートだった▲市内の2大学も全力で内定確保の支援に努めている。可成りまかつく就職

RI 会長賞にチャレンジしよう！！

ロータリーでは、努力した個人やクラブをたたえるため、さまざまな賞を設けています。特に、ロータリアンが一人として奉仕に関与することにより、ほかの人々にも「奉仕しよう」という気持ちを抱いてもらい、地域社会でのロータリー奉仕の高い水準を推進し、四大奉仕部門に参加するクラブを増やすことを目的として、「会長賞」がクラブのために設定されています。

四大奉仕部門のすべての部門におけるクラブの活動を確認するために、所定の質問用紙をご使用ください。質問用紙にあるすべての質問への答えは、四つのテストに照らし合わせて考えてください。各部門の最高得点はそれぞれ 50 点です。各部門で少なくとも 25 点を獲得したクラブが、2010-11 年度会長賞の受賞資格を得ます。各部門で少なくとも 35 点を獲得したクラブは、2010-11 年度特別会長賞の受賞資格を得ます。各質問の 10 点の設問を重視してください。

質問用紙は各クラブが記入後、国際ロータリーではなく、地区ガバナーに送付します。ガバナーへの提出期日は **2011 年 3 月 15 日必着**となります。

ガバナーは、会長賞と特別会長賞のクラブのリストを確認し、証明の署名を記入した上で、2011 年 4 月 15 日までに RI 世界本部へ提出する必要があります。地区内の半数以上のクラブが会長賞を受賞した場合、地区ガバナーも特別に表彰されます。

尚、2010-11 年度テーマと会長賞パンフレット及び、地区協議会プログラム冊子 P 9～10 をご確認ください。

文 庫 通 信 (280号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 3 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

- | | | | |
|----------------------------------|------|------|-------------|
| ◎ 「例会の充実はクラブ会員による卓話から」 | 上野 操 | 2010 | 1p (D.2580) |
| ◎ 「ロータリーは、新世代を育む場」 | 辰野克彦 | 2010 | 1p (D.2750) |
| ◎ 「2010年から活動を開始するロータリー・コーディネーター」 | 村上勘一 | 2010 | 1p (D.2540) |
| ◎ 「職業奉仕はロータリーの根幹」 | 瀬下龍夫 | 2010 | 1p (D.2550) |
| ◎ 「『論語と算盤』と職業奉仕」 | 飯村慎一 | 2010 | 1p (D.2550) |
| ◎ 「職業奉仕月間にあたり」 | 土屋亮平 | 2010 | 1p (D.2790) |
| ◎ 「職業奉仕月間によせて」 | 関原亨司 | 2010 | 1p (D.2800) |
| ◎ 「出席義務を考えるーロータリー簡単図解その 9」 | 鈴木章夫 | 2010 | 1p (D.2520) |
| ◎ 「国際インナーホイールへの入会の勧め」 | 鈴木俊幸 | 2010 | 1p (D.2510) |
| ◎ 「愈々次年度から G S E と青少年交換が始まる」 | 山崎 勝 | 2010 | 1p (D.2720) |

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/ PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 = 午前 10 時 ~ 午後 5 時 休館 = 土・日・祝祭日

新入会員紹介 (敬称略)



山崎 之寛
山崎鉄工(株) 代表取締役
中条胎内RC
23年1月7日入会



山本 正治
新潟医療福祉大学 学長
新潟RC
22年12月7日入会



菊池 正緒
JA新潟厚生連 常務理事
新潟RC
23年1月11日入会



高橋 義明
(株)新潟総合テレビ
取締役営業企画本部長
新潟RC
23年1月11日入会



笠原 廣
エム・エスオフィス 代表取締役
長岡RC
23年1月11日入会

物故会員

故人のご冥福をお祈りいたします



山本 忠 様
22年12月28日ご逝去
山本自動車(株)
燕RC

2月 地区の予定

日	曜日	行事	会場
5	土	第2回米山奨学生委員長セミナー 次年度諮問委員会兼運営会議(石山年度)	やすね(高田)
11	金	第4回地区運営会議(東山年度)	やすね(高田)
19	土	第2回ロータリー財団セミナー開催(東山年度)	デュオ・セレッソ上越
27	日	第25回ガバナー連絡会(新潟)	チサンホテル&コンファレンスセンター新潟

第2560地区 2010-11年度 12月末時点出席報告

R	C	例会数	出席率	会員数			
				7月1日現在	12月末日現在	女性	増減
第1分区(9クラブ)			87.50	327	336	27	9
1	新発田	3	98.28	76	77	0	1
2	村上	4	81.94	36	36	6	0
3	水原	4	87.40	23	23	1	0
4	中条	4	86.49	36	37	2	1
5	新発田城南	3	96.09	45	45	6	0
6	豊栄	4	81.80	21	22	3	1
7	新発田中央	3	90.58	43	47	3	4
8	中条胎内	4	83.93	28	28	3	0
9	村上岩船	3	80.95	19	21	3	2
第2分区(9クラブ)			86.80	380	398	20	18
10	新潟	3	83.99	80	82	0	2
11	新潟東	4	99.01	51	54	2	3
12	新潟南	4	88.55	65	71	0	6
13	佐渡	3	76.00	14	15	0	1
14	新潟西	3	86.02	29	31	0	2
15	佐渡南	3	98.96	43	45	6	2
16	新潟北	3	87.96	35	36	0	1
17	新潟中央	3	81.33	24	24	3	0
18	新潟万代	4	79.38	39	40	9	1
第3分区(6クラブ)			80.29	153	150	6	-3
19	新津	4	75.00	25	25	0	0
20	村松	4	100.00	7	7	0	0
21	五泉	3	73.00	25	23	2	-2
22	白根	4	92.31	51	52	2	1
23	新津中央	3	78.10	35	33	1	-2
24	阿賀野川ライン	3	63.30	10	10	1	0
第4分区(11クラブ)			80.56	393	391	22	-2
25	三条	4	78.82	53	54	0	1
26	燕	4	79.46	28	29	0	1
27	加茂	3	85.08	37	35	5	-2
28	三条南	4	88.89	51	50	0	-1
29	分水	4	93.39	33	34	2	1
30	見附	4	72.00	17	17	0	0
31	吉田	4	84.90	40	41	5	1
32	三条北	3	75.24	70	69	4	-1
33	巻	4	88.30	15	15	0	0
34	田上あじさい	3	66.60	8	6	1	-2
35	三条東	3	73.50	41	41	5	0

R	C	例会数	出席率	会員数			
				7月1日現在	12月末日現在	女性	増減
第5分区(7クラブ)			89.41	307	307	26	0
36	長岡	3	86.50	42	42	2	0
37	柏崎	4	89.89	44	45	0	1
38	長岡東	4	90.20	68	68	6	0
39	柏崎東	3	97.77	45	45	2	0
40	栃尾	3	88.89	20	21	0	1
41	長岡西	3	85.96	42	41	4	-1
42	柏崎中央	3	86.67	46	45	12	-1
第6分区(6クラブ)			83.56	148	148	9	0
43	十日町	3	97.80	30	31	0	1
44	小千谷	3	76.19	34	34	4	0
45	雪国魚沼	4	72.50	23	23	2	0
46	十日町北	4	98.91	23	23	1	0
47	津南	4	81.94	24	24	2	0
48	越後魚沼	3	74.00	14	13	0	-1
第7分区(9クラブ)			84.07	328	331	19	3
49	高田	4	93.38	74	77	1	3
50	直江津	3	84.52	43	44	2	1
51	新井	4	82.85	34	35	2	1
52	糸魚川	3	73.47	35	35	0	0
53	妙高高原	4	78.12	8	7	0	-1
54	高田東	3	90.74	36	36	2	0
55	糸魚川中央	4	75.66	38	38	0	0
56	頸北	4	97.10	17	17	1	0
57	越後春日山	3	80.83	43	42	11	-1

クラブ数	57
7月1日現在会員数	2,036
12月末日現在会員数	2,061
女性会員数	129
純増減会員数	25
当月平均出席率	84.57